令和４年度　高・中堅研必修１－１　教科指導法研修会

研修Ⅰ「地公教科指導法研修会」に関する課題について

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　担当講師：相澤康隆（山梨大学）

　今回の研修では、これからの社会科教育において求められる教科指導に関する資質・能力を培うことを目標として、受講者の先生方とともに、日々の高校地歴・公民科の授業を振り返ってゆきたいと思います。そこで、以下の要領で課題に関する資料を作成していただき、授業実践の紹介をお願い致します。

【課題】高校地歴・公民科の授業の実践例を一つ報告してください。

【資料の作成要領】

１．学習指導案等

　まず最初に、２学期に実施予定の地歴・公民科のいずれかの単元・題材で、学習指導案（形式は自由）を作成してください。地歴・公民科であれば、学年や分野、単元は自由です。研修の当日は、その指導案を、紙媒体で５部持参してください。配布資料やワークシート、学習指導案の説明や検討に必要と思われるもの（学習指導要領解説、教科書、副読本など）があれば、適宜それらも持参してください。

２．授業実践記録

　上記の学習指導案による授業を実施したうえで、その授業実践記録（形式は自由）を作成し、同じく研修の当日に、紙媒体で５部持参してください。また追加の資料として、授業実践の様子をビデオ等で撮影した場合は、パソコン、プロジェクター等を用意いたしますので、データをUSBメモリやCDに記録したものをお持ちください。当日は、これらの資料をもとに、その実践を通して得られた成果と課題について、ご説明をお願いします。

※今年度、地歴・公民科の授業を受け持っていない方は、これまでの実践事例をもとに資料を作成してください。

※パソコンやプロジェクター等をご利用になる場合には、準備の都合上、事前に下記のメールアドレスにご連絡いただきますようお願いいたします。

【当日の予定】

（１）日　　時：2022年12月27日（火）13：30～16：30（受付　13：15～13：30）

（２）研修場所：山梨大学教育学部　L号館２階　L226社会科実習室

（３）研修内容：受講者による実践報告（一人30～40分）と研究討議

（４）ご質問等：研修当日までに課題等について質問等がありましたら、下記までお問い　　　　　　　　　合わせください。

 山梨大学教育学部　相澤康隆　yaizawa@yamanashi.ac.jp